

CSW-IGW61・IGW101 使用方法

※ご使用の際は必ず換気を行ってください

⚠ 注意

- ・扉の開閉の際、蒸気・熱気に十分ご注意ください。
- ・庫内に水をかける場合は、庫内温度が 50℃以下に下がるまで絶対にかけないで下さい。
- ・お酒や味りん等に含まれるアルコールは煮切るなどして飛ばした上で使用してください。(アルコールが残ったままですと発火・小爆発する恐れがありますのでご遠慮下さい)。



① 換気装置の稼働を確認しガスの元栓と給水栓を開ける。

② 電源スイッチを入れる。(本体側面)

③ 加湿モードを設定する。

※例はコンビモード加湿量 100 の状態です。

④ 庫内温度 を設定する。

⑤ 調理時間(運転モード)を設定する。

《 タイマー・連続(c.on)・ 芯温・芯温タイマーのいずれか》

タイマー・連続の切替は⇒ 3秒長押し

芯温・芯温タイマーの切替は⇒ 3秒長押し

⑥ 風量 を設定する。

⑦ を押し、運転キーを押す。〔予熱開始〕

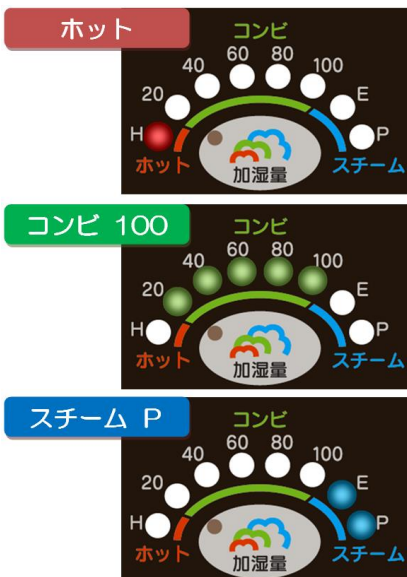
予熱中は「PH」が表示されます

⑧ 予熱完了ブザーが鳴ったら 〔予熱完了〕

⑨ 扉を開け食材を入れ、設定内容を確認し扉を閉めて運転キーを押す。〔調理開始〕

⑩ 完了ブザーが鳴ったら停止キーを押す。〔調理完了〕

❖ 加湿モードの表示例



※設定変更する場合

⇒変更したいキーを押し、ダイヤルを回します。

※途中停止する場合

⇒停止キーを押して下さい。

- ❖ 設定温度の確認 ⇒運転中に を押しと設定温度が表示されます。
- ❖ 扉を閉めた状態で を押し、扉を開けると庫内温度が下がります。(庫内が50℃に下がると自動停止します。)
- ❖ を押しと庫内灯が付きま。
- ❖ 運転中に を押しとお好みで加湿可能です。
- ❖ を押しとダンパーが開き、除湿できます。

CSW-IGW61・IGW101 自動清掃方法

❶ 冷却  を3秒長押しします。

→洗浄表示に切り替わる。

(停止キーを3秒長押しするとアイドリング表示に戻ります。)

❷  を押し、汚れ具合により洗浄コースを選ぶ。

洗浄に使用する洗剤数
タブレット洗剤 - リンスアップ剤



最終冷却工程
手前までの
洗浄目安時間

洗浄コース

表示	【標準コース】
Auto 1	⇒ ・軽 度
Auto 2	⇒ ・中 度
Auto 3	⇒ ・重 度
Auto E	⇒ 【 簡 単 】
Auto F	⇒ 【 す す ぎ 】
Auto C	⇒ 【 お 手 入 れ 】

 を押します。

庫内温度が高い場合、冷却指示に従い冷却する。

❸ 表示に従いタブレット洗剤を庫内目皿へ、リンスアップ剤をリンスアップ投入口へ投入します。

扉を閉めると洗浄が開始されます。

洗浄に使用する洗剤数
タブレット洗剤 - リンスアップ剤
(表例: タブレット1枚 - リンスアップ1袋)



タブレット洗剤



リンスアップ剤



❹ ブザーが鳴ったら完了。停止キーを押します。

洗浄中



洗浄完了



自動洗浄は途中で中止をしないで下さい。

途中で中止すると、追加のすすぎ工程 35~40分が開始されます。
(洗浄工程の進行状況により時間は異なります。)

❺ 本体側面の電源を『OFF』にします。

※ ガスの元栓を閉めて下さい。

※洗浄 Auto1 の場合、完了まで約 40 分かかります。

・スチコンを衛生的に、長期間お使い頂く為に弊社純正品「コメットタフナータブレット」「コメットタフナーリンスアップ」を必ず使用してください。

・清掃を開始する時は、「保護手袋・保護マスク・保護メガネをご使用してください。

※コメットタフナータブレット、コメットタフナーリンスアップ以外の洗剤では、庫内の汚れが十分に落ちない場合や機器を痛める場合があります。また、配管の目詰まり・損傷・不具合については責任を負いかねます。

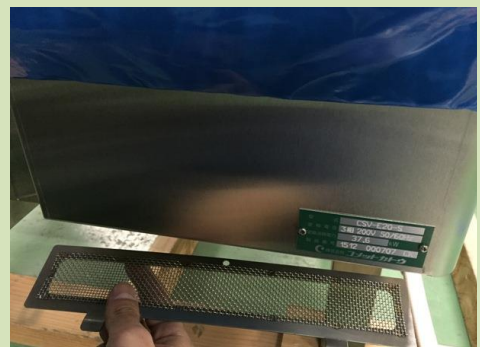
 注意

・扉の開閉の際、蒸気・熱気に十分ご注意ください。
・庫内に水をかける場合は、庫内温度が 50℃以下に下がるまで絶対にかけないで下さい。

標準	軽度	200℃以下の調理または脂分の少ない調理後（乾燥工程あり）
	中度	脂分の多い食材の調理後（乾燥工程あり）
	重度	脂分の多い食材の繰り返し調理や長時間の調理後（乾燥工程あり）
簡単	調理の合間に簡単な汚れ落としの場合（乾燥工程なし）	
すすぎ	洗剤を使用しない水洗い（乾燥工程なし）	
お手入れ	庫内の水垢汚れが気になる場合（乾燥工程あり）	

月に1~2回のお手入れ

パネル下部のフィルターを水洗いし、水気をよくふき取り、元に戻す。



タブレット洗剤、リンスアップ剤のお問合せはコメットカトウまでお願いいたします。

